



大正っ子

帯広市立大正小学校

Obihiro Taisyō
Elementary School

平成28年5月16日

HP:<http://www.taisyō.obihiro.ed.jp>

No. 10

5月も中旬に入り、さまざまな場面で子ども達の活動が活発になってきました。学校はもとより家庭、地域での生活において『子どもたちが安全に、そして安心して生活できる環境を創ること』。私たち大人が担う大切なことです。

さて、今号では、本校が取り組む「いのちを守る学習」を中心にお伝えしていきます。

学校って安全なところ！？ ～不審者対応訓練を終えて～

静かなはずの授業時間帯 2階廊下で怒号が飛び交う。これは、過日（5月13日）本校で実施した『不審者対応訓練』の一コマです。学校は、子どもにとって安全に安心して生活することが当たり前に求められます。しかし、これまで十勝管内でも不審者の学校への侵入、被害はないものの警察や教育委員会から寄せられるあまたの不審者情報。幸いにも本校校区では、このような状況は確認されていませんが、「いつ、どこで」起こってもおかしくない状況下にあります。

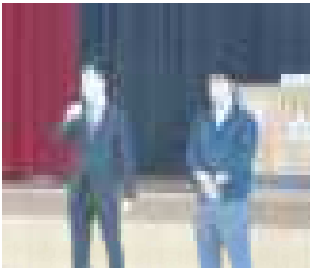
本校では、昨年度冬休みに職員を対象に「不審者対応研修」を行いました。

この時の職員の声は、

- 不測の事態に備えて研修を積むことは必要である。
- 子どもの安全を確保するためにどのように対処すればいいのか？

など、その必要性は感じるものの具体が明確ではないという実態が浮かび上がりました。

今回は、子どもたちにも『自分の命は、自分で守る』という主題を設定し、取り組んでみました。



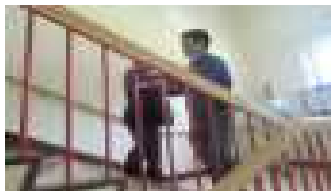
講師に帯広警察署の笹森さん、三宅さんをお迎えしました（左の写真左より笹森さん、三宅さん）。

ねらい（2点）

- ① 不審者の侵入に対して、職員が児童の安全を守るため、互いに連携を図りながら沉着冷静に対処する
- ② 児童の安全を守るため、安全保持の態勢を整えるとともに、児童自身が落ち着いて素早く行動できるようにする

想定 9：45 職員玄関のインターホンより職員が対応。児童は各教室で授業中。職員の声かけにも応じず、「子どもを迎えにきた。早く会わせろ」と校舎内に侵入。訓練へ

訓練 2階に上がろうとする不審者と押し問答しながら時間を稼ぎ、緊急放送で全校に不審者侵入を周知。・・・この間、およそ3分が経過



2階にあがろうとする不審者(役)

教室では、

- ① 静かに廊下から見えない場所へ移動
- ② 出入口をふさぎ進入路を絶つ（あわせて逃げ道【避難路】を確保）



身動きを封じる。警察が到着



安全を確認後、全校へ避難指示「体育館へ！！」

訓練開始からこの間、およそ9分が経過

さす又で対応、校舎西側に追い込む

全校での振り返り ～学校って本当に安全なところ！？



「学校は安全なところですか?」、この問いかけから全校での振り返り学習は始まりました。講師は前述の帯広警察署の笹森さん、三宅さんにお問い合わせしました（写真左）。子どもたちも自分のこととして考えることができていたようです。

『不審者は、いつ、どこに現れますか!?!』の問いかけに、子どもたちは「いつ、どこに現れるかはわかりません」としっかりと答えていました。

裏面に続く

不審者は、『いつ、どこ』に現れるかわからないだけに、子どもたちにも周知したいことがいくつかあります。それは、「いかのおすし」であり、「こども110番の家」です。以下をご覧ください。

「いかのおすし」や「こども110番の家」についてお話しいただきました



「いかのおすし」を周知・徹底

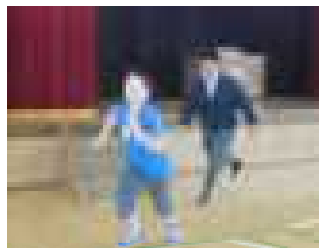
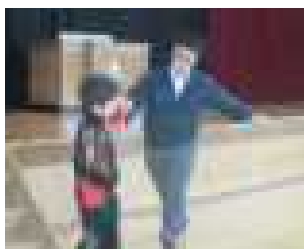
見知らぬ人（車に）
着いて行かない・・・いか
乗らない・・・の
大声を出す・・・お
すぐ逃げる・・・す
知らせる・・・し



こども110番の家を周知・徹底

緊急の際には、近くの大人に助けを求めることを力説していただきました。『こども110番の家』については、学校だよりNo.5に掲載しておりますので、参照ください。

～ご家庭でも折にふれお話しくください。よろしくお願ひします～



学習の最後には、実際に不審者に遭遇したら、どのように対処すればよいかという視点で子どもたちに向き合っていました。
写真は、その様子を収めたものです。見知らぬ人に声をかけられても、ついて行かない、大声を出してすぐに逃げるなどを体感することができました。

不審者対応訓練を終えて ～目的を達成するために、これから改善を加えていきます～

子どもたちが安全に安心して学校生活を送ることができるように、その環境を整え、維持することは私たちの責務だと考えています。本校校区では、これまでも安全安心ボランティアの方々による見守り活動をはじめ、地域の方々の温かなご配慮をいただき、子どもたちが安全に安心して生活できる環境が整えられています。また、本校PTA総務部の方を中心に展開していただいている青色灯防犯パトロールもスクールバス路線を中心に定期的に行っていただいています。本当にありがたいことだと感謝しております。

また、学校としましても学校でできることは行っていきます。今回の不審者対応訓練でも課題となることが見えてきました。今後は、ショート訓練を展開するなど不測の事態に対して、どう判断し、どのように対処していけばいいのかを職員で共有し、意識を高め、危機に強い職員室をつくっていきたいと考えていますので、お気づきの点などありましたら、学校（教頭）までお知らせください。

次回の命を守る取組は、避難訓練（火災想定）を5月20日（金）に行います。

みんなで石拾い！ ～運動会におけた取組が始まります～



先週金曜日の昼休みに、全校でグラウンドの石拾いをおこないました。

運動会の練習が本格化する前に、毎年この時期に行っています（写真は、そ

の様子を収めたものです）。さわやかな五月晴れのもと作業を進めることができました。右の写真にもあるように20分足らずの時間にバケツ10杯分の小石を拾うことができました。自分たちの環境を自分たちで整える取組として、しっかりと定着しています。児童のみなさんお疲れさまでした。

お知らせとお願いがあります

○ 地域安全功労団体の表彰を受けます。～帯広地区防犯協会連合会より～

PTA総務部を中心に展開していただいています青色灯防犯パトロールが、帯広地区防犯協会連合会より表彰を受けることになりました（表彰式は5月26日 早川PTA会長に臨席いただきます）。

本校PTAでは平成18年度よりパトロールを実施してきました。パトロールの目的の一つであるパトロールを通して、犯罪抑止につながる取組として評価をしていただいたものです。

これまでパトロールに係わっていただいた方々に感謝申し上げますとともに厚くお礼を申し上げます。

今後も、防犯パトロールは継続していきたく考えています。どうぞよろしくお願ひいたします。

○ すぐメール：テストメールを配信します。

すぐメールの配信確認を行います。テストメールは5月18日（水）11:00にお送りします。